

燕三條 × ものづくりセミナー 第5回

研究と技術が事業になる

"ラボドリブン・ビジネス"

とは？

【Case 1】



3D プリントで作る
オーダーメイドネイルチップ

【Case 2】



独自開発の3D ボディスキャナー

参加
無料

2018年6月29日(金) 18:30-20:00

会場：三條ものづくり学校 1階 105号室 ギャラリー (三條市桜木町12-38)

講師：原 雄司 (株式会社デジネル/株式会社デジタルアルティザン代表取締役)

研究と技術が事業になる

"ラボドリブン・ビジネス"とは？

もしラボドリブン・ビジネス、
つまり研究を核にしたビジネスをしたら？

30年以上、ものづくりと3Dプリンターや3Dスキャナーなどの3Dテクノロジーに深く関与してきたスペシャリストとして活躍する原 雄司氏。同氏が2017年に立ち上げた2つの企業、株式会社デジネルと株式会社デジタルアルティザンは「ラボドリブン・ビジネス」というコンセプトを掲げています。

本セミナーの前半では、新しい分野を切り開く研究こそが技術の核になり、それがビジネスの柱になるという、原氏のビジネスの秘訣を語っていただきます。後半では、「もし参加者の皆さんがラボドリブン・ビジネス、つまり研究を核にしたビジネスをしたら？」という仮の課題について話し合い、最後にその内容を参加者同士でシェアするグループワークの時間をご用意いたします。

3Dテクノロジーで自社に新しい風を吹き込みたい方、ラボドリブン・ビジネスという新しいものづくりの取り組みにご興味のある方は、お誘い合わせの上、どうぞご参加ください。

セミナー講師 **原 雄司** Yuji Hara

株式会社デジネル / 株式会社デジタルアルティザン代表取締役



大手通信機メーカーで3DCAD/CAMソフトのユーザーとして製品開発と生産技術経験をもつ。3D-CAD/CAMメーカーに転職しソフト開発を担当し、燕三条地域を担当した経験もあり。その後3Dの知見を活かし、製造業からアート・デザイン、医療、教育分野まで多岐にわたる分野を支援するソリューション会社を創業し2017年まで代表を勤めた。30年以上、ものづくりと3Dプリンターや3Dスキャナーなどの3Dテクノロジーに深く関与してきたスペシャリストとして、専門メディアでの執筆連載や書籍なども出版。現在、複数会社の代表をしながら、慶應大学SFC研究所員として、デジタルファブリケーションを中心に、スポーツやフード、ファッションとテクノロジーの活用も研究中し、ラボドリブン・ビジネスを試行している。

日 時： 2018年 **6/29**(金)

18:30-20:00 [開場 18:00]

※終了後は同会場で無料懇親会を開催いたします。(21:30 終了予定)

会 場： 三条ものづくり学校 105号室 Gallery

参加費： 無料 どなたでもお気軽にご参加ください。

持ち物： お名刺2枚 懇親会にご参加の方は複数枚お持ちください。

定 員： 30名



お問い合わせ **三条ものづくり学校**
SANJO "MONOZUKURI" SCHOOL

〒955-0844 新潟県三条市桜木町 12-38

Tel: 0256-34-6700 Fax: 0256-34-6723 Mail: sanjo@r-school.net

Web: http://sanjo-school.net 事務局受付時間 9:00-17:00 (月曜日)

参加申し込みシート

ご参加のお申し込みは下記項目にご記入のうえ、FAX またはメールにてお送りください。

ご氏名：		同伴者がいる場合は全員のお名前をご記入ください。
会社名：	事業内容：	
住所：		
電話番号：	FAX 番号：	
メールアドレス：	懇親会： <input type="checkbox"/> 不参加 ・ <input type="checkbox"/> 欠席 どちらかに○をつけて下さい。	

■申し込み締め切り **2018年 6月27日** (水) ※定員に達した場合はお断りする場合がございますのでご了承ください。

送付先 / 三条ものづくり学校： Fax 0256-34-6723 Mail sanjo@r-school.net